第4回 十条地区にぎわいづくり準備会

【日時】2024年3月11日(月)20:30~22:00

【会場】十条銀座商店街振興組合 ホール



1. 議題

- (1) まるっとバル(おさんぽマップ)及び工事現場ツアーの振り返り【5分】
 - ①まるっとバルの状況【小松氏】
 - ②工事現場ツアー: 申込 20人(結果 17名) 【北区】
- (2)次年度 J & L オープンイベントに合わせた準備会イベントへの意見交換【30分】 【参考】北区公益施設 J & L (ジェイトエル) オープンイベント: 11 月下旬頃 予定 上記イベントに合わせた『準備会主催のプレイベント』について、自由にアイデア等 を募集(R6/2/20~2/29) し、まとめた(別紙1)
- (3) にぎわいニュースについて

昨年度同様に、今年度の活動等をまとめた「十条にぎわいづくりニュース」案を まとめたのでご意見をいただきたい。(別紙2)

2. 今後のスケジュール(予定)

【参考】令和6年 11月下旬頃予定 北区公益施設 J & L (ジェイトエル) オープンイベント 【参考】令和7年 夏頃予定【駅前広場整備後】グランドイベント開催

- (1) 令和6年度以降の年間概要(予定)
- (2) 次回準備会:令和6年度6月頃

	目的のまとめ	昨年度の個別ヒアリング、第1回(2/27)、第2回(7/3)等でいただいたご意見	イベント・取組アイデア
	商店街と再開発ビルが連携し、共存 共栄のにぎわいづくりをする	○商店街同士のつながりをつくる	○オープン記念として、再開発ビルの上でビアガーデンができたらいきたい
		○共存共栄を目指す	○屋上から紙飛行機を飛ばすイベントをする
		○商店街と再開発ビルの商業施設が連携しながら、にぎわいづくりをする(北区)	○再開発ビルの高さを活かしたものができると良い
		<確認事項>	○プレオープンやグランドオープンのイベントについて、再開発ビルに入る店舗の意
		・プレオープンやグランドオープンのイベントでどのエリアを使えるのか知りたい	見も聞けると良い
		・どんな店舗が入るのか知れると良い(半年前頃に公開される、店舗名の公表については店舗に確認が必要)	○年に1回など再開発ビルの屋上が開放されると良い
共存共栄		○JR東日本と交流する	
つながる		○まちの回遊性を高める	
		○駅前に集まるお客さんに、各商店街に向かってもらいたい	
	地域の多様な店舗・企業等と連携し	○十条から赤羽周辺の 700m 圏内や1丁目から4丁目までをつなぐような商店街づくりができると良さそう	○地域の各所と連携した企画として、"○○まであと△△km"というサインを商店街に
	ながら、まちの回遊性を高める	○オリンピックの時に十条から会場(赤羽スポーツの森公園、国立スポーツ科学センター)まで歩いていたの	設置することで子どもと一緒に歩いて楽しいまちになるのではないか
		で、懐かしむ人もいそう	○まるっとバルを1つの柱にする
		○大型店との差別化ができると良い。それぞれが補い合う関係	
		○再開発ビルと商店会の間につないでくれる役割の人がいてくれると良い(区役所に担ってほしい)	
		○商店街同士のつながりを維持する	
	新しい人も商いに挑戦しやすい商 店街づくり	○築き上げてきたものをどう継続していくのか	
		○商店街を維持したい	○空き家対策
		○シャッターがしまっている店舗がある	
		○若い人にもお店をあけて欲しい	
		〇十条のことを深く知ってもらい、愛してもらえるようになると良い	
		○子どもたちにもっと目を向けていきたい	
		○子どもたちが安全に小学校へ通えると良い	
かいか士		○昔は他の家の庭も道として子どもたちが歩いていた	
継続		○路地が狭いことは魅力であるが、火事が起きた時に火が広がりやすいなど、安心安全のためには防災面も考	
		える必要がある	
	何度も通いたくなるまちに根づい た商店街	○まちに根づく商店街	
		○1 回だけのイベントではもったいない	
		○今後も足を運んでもらえるようになると良い	
		○継続的なにぎわいづくりに取り組む(北区)	○商店街に学生が通るけど、なかなかお店に入る人が少ないため、そこへリーチでき
		○人口が増えることで新しい人の流れができる	ると良い
		○観光客は多く回遊性はあるが、買い物をしてくれる人が少ない	
		○各商店街で買ってもらえる工夫があると良い	
	新しいまちの魅力や十条らしさを 築き、発信する	○十条らしいまち・商店街のことを発信する	
		 ○十条地区のまちの魅力を高めていく(北区)	○未来のまちの魅力を発信していけたら良い
44 L 24/E		○共存共栄することで新しいまちの魅力ができるのではないか	○屋上にお天気カメラのようなものを設置して、十条のまちの様子を発信する
魅力発信	十条の路地がある昭和レトロな街 並みを発信する	○路地があることが十条の魅力の1つ	
		○区がつくるまちづくりとは違うけど、裏路地があって歩き回れるのが良い	
		○昭和レトロの街並み。昔ながらのものが残っている	
		С.Д.,	

73 - 12	目的のまとめ	個人	リアングートのまとめ 2024.3. 各商店会	5 商店会	 北区	【カリポ氏 ユ - Z 】 その他(町会、大学など)
			・チラシ、ポスター掲示	・オープンイベント(ジェイトエル)と	・オープンイベントでは、大勢の人を集	
			 ・オープンイベント (ジェイトエル) と合わ	日程を合わせることにより、イベント	めることができるイベントを実施する	
			 せて、商店街イベントを行っていく	参加者の利用ができるようにする	・PRについては、北区ニュースの一面	
			 ・施設オープン記念割引セール	│ ・新ビル内に入居店も参加出来るバルイ	を使いイベントの周知を行うととも	
	商店街と再開発ビルが連携 し、共存共栄のにぎわいづ くりをする		・合同オープン記念売り出し	ベント	に、商店街、バル、町会等のイベント	
			・広場を利用してのマルシェ的イベント		を含めて記載したチラシを作成し、周	
			・J&L オープン記念協賛セール		知する	
			・商店街のPR活動		・J&L と 5 商店街でのみ使えるプレミア	
			・テラス商店街		ム商品券の発行	
共存共栄			・J&L と十条銀座との共同スタンプラリー			
つながる			の開催			
			・トレセン通りを2丁目から4丁目迄を1	・同日バル開催(夜?)	・(欄外) 北区で、ジェイトエルだけでな	
			本化できる様な商店会街にしたい	・区民祭りの縮小版のように参加店がブ	く、関連イベントを含めたチラシを是	
		英語 卢泽贝德别	・チンドンパフォーマンスによるキャラの	ースを出す(飲食だけでなくサービス	非作成して下さい	
	地域の多様な店舗・企業等	・落語、白塗り行列 ・スタンプラリー ・祝 パレード	イベント OR パレード	業による体験会、小売店の物販等)	・定期的に町会、商店会などと会合を開	・大衆演劇の役者さんによるパレー ド・パフォーマンス等
	と連携しながら、まちの回		・クイズ(謎解き)ラリー(店頭にクイズを	・スタンプラリー	催してほしい	
	遊性を高める		貼り出し、正解者には商店街商品券をプ	・落語会を行う	・おさんぽマップを活かして「まちなか	
			レゼント)		オリエンテーリング」 チェックポイ	
			・広場を利用してのマルシェ的イベント		ントをもうけて、問題(チェッククリ	
					ア)で Point.	
	新しい人も商いに挑戦しや すい商店街づくり					・今年で9回目となる、北区内の店
						舗が参加しているイベント「まち
						ゼミ(産業振興課後援)」の代表も
						務めています。上に書いたよう
						な、お店が集まってブースを作る
						こともまちゼミとしても可能か
						と思います。
	地域の人が十条をもっと好					・どこかの学校 (地元) の演奏会 (ブ
						ラスバンド、クラシック等)
継続						・大学生⇒クラブ活動及び学校CM
	きになり、安心安全に暮ら					・主に十条地区で活動しているイロ
	せるまちづくり					イロな団体に声がけして、どのよ
						うな取組をしているかなどを発
						表してもらう
	何度も通いたくなるまちに		・生活性商店街、学生さん向きの商店街とし			・オープンイベントのうち、いくつ
		・個性のある店作り	ての区別化出来ないか			かは、近隣の大学に運営をまかせ
		・学生さんが来たくなる様な店作り	・同ハッピによる販売、店外による販売会、			ることで、学生を呼び込む
		・スクラッチカード	割引			・町会イベント(子供縁日的)
			・福引セールの時期なので、それを拡大する			

_							
			・十条地区全体で、にぎわい創出イ	・商店街 HP でフォトコンテスト OR 大喜利	・地元出身、在住のアーティスト、芸術	・北区のホームページなどで大々的に宣	
魅力発信			ベントを行っていることを町会の		家を集めてライブ・コンサート・公演	伝活動をしてもらう。北区長に歌って	
			チラシ、近隣のJR駅でのポスタ		を行う(落語家・ジャグリング世界一	もらう	
			ー、チラシにより周知し、これま		の方・プロオペラ歌手は接点があるの	・地元町会、商店会などと施設の使用方	
			で十条エリアを利用しない人も参		で声かけできます)	法や会館などのPRを広める事を説明	
		新しいまちの魅力や十条ら	加するよう働きかけを行う		・ベレーザと絡んだものを	してほしい	・家政大生作品のファッションショ
		しさを築き、発信する	・お笑い芸人のライブ			・各大学のブラスバンドによるコンサー	_
			・SNS 発信による特典			٢	
			・飛鳥山チェリーブロッサム等プロ			・部活の発表	
	*力発信		スポーツチームのパフォーマンス				
			ゲーム(子供向け)等				
			・文化活動グループの発表会				
					・ポスター展(まちゼミ、ポスター展で		
					検索するとイメージしやすいです)。店		
		十条の路地がある昭和レト			舗ごとに写真を変えた(店主の顔出し		
		口な街並みを発信する			ができればベスト)お店のポスターを		
					作り、会場に展示。店頭にも掲示する		
					と回遊性が高まる。		
		上記以外のにぎわいづくり に寄与するもの	・個人的に披露したいものを事前に こちらで審査して出てもらう		・これから決める	・区長を呼んでテープカット	
					・現状のままで良い	・十条への直行便、相談会場	,
4	その他					・各大学とミーティングを開いてほし	
			・バルーン			い。学生の意見などを聞きたい	

十条

にぎわいづくり

発行元 : 十条地区にぎわいづくり準備会 事務局、 北区 まちづくり部 まちづくり推進課 / 2024.03 **vol. 02**

十条地区にぎわいづくり準備会で十条再開発事業 の工事現場見学ツアーを実施しました。

■工事現場見学ツアーの概要等

- 〇概要:十条裏通りおさんぽマップのクイズ 回答者のうち、抽選20名招待
- 〇受付期間:2023/11/1水~11/23木
- 〇参加条件:18歳以上(安全確保のため)
- 〇クイズ写真と同じスポット撮影後、問合せ メールに送付(氏名等の必要事項)

おさんぽマップ



当日の様子



■開催概要

- 〇実施日:12/15金AM (10名程度2回開催)
- 〇参加者: 当日参加17名(応募20名)※
 - ※商店会からの参加含む
- 〇見学ツアー概要【30分程度】
 - 1) 概要説明(作業所)
 - 2) 見学ツアー (再開発ビル)

令和5年度十条地区にぎわいづくり準備会(以下「準備会」)の概要

(1) 第2回準備会

- ・日時:7/3月 20:30~22:00
- ・参加者:20名(各商店街等)
- ・内容:①前回準備会の振り返り ②十条まるっとバルとの連携に ついて、③グランドオープンイ ベントの目的整理及び内容の意 見交換について。

(2) 第3回準備会

- ・日時:8/10月 20:30~22:00
- ・参加者:13名(各商店街等)
- ・内容:①十条まるっとバルパンフレットに掲載するおさんぽマップについて、②グランドオープンイベントのアイデア及び内容の意見交換について。

(3) 第4回準備会

- · 日時: 3/4月 20: 30~22:00
- ·参加者: OO名(各商店街等)
- ・内容:①まるっとバル及び工事 現場ツアーの振り返りについて、 ②プレオープンイベントの方向 性整理について、③次回まるっ とバルの内容について

十条にぎわいづくりニュースの発行にあたって

『十条にぎわいづくりニュース』では、「十条地区にぎわいづくり準備会」の活動報告をはじめ、 まちのにぎわいづくりに関する情報を発信していきます。

十条駅西口地区第一種市街地再開発事業の進捗状況について

令和6年1月末時点において、施設建築物(再開発ビル)の高層棟部分及び低層棟部分 では、地上躯体工事及び内外装工事等を行っております。また、公共施設は、駅前広場の 地下自転車駐車場の躯体工事等を行っております。



工事進捗写真(令和6年1月末時点)



駅前広場・公衆便所・交番等の整備継続 令和6年度

施設建築物竣工(秋)

公益施設ジェイトエル開設(12月)

令和7年度 公共施設工事竣工 令和8年度 再開発組合解散手続き





施設配置イメ



駅前広場イメージ

まちづくり部 まちづくり推進課 TEL 03-3908-9154 【問合せ先】 (令和6年4月からは、拠点まちづくり担当課にお問い合わせください。)

新たなにぎわいを創出する施設(ジェイトエル)の概要

区では再開発ビルの低層棟3・4 階部分に、十条らしさをキーワードに多世代の交流を 促し、駅前の新たなにぎわいを創出する施設(ジェイトエル)を整備します。

【新たなにぎわいを創出する施設(ジェイトエル)の概要】

<3階>

- ◆「ラウンジ」の整備 図書を約1万冊配架し、閲覧しながらの飲食が可能
- ◆「クリエイティブルーム」の整備 3Dプリンターなどの各種工作機器を配置し、これを 用いた創作活動が可能
- <4階>
- ◆「ホール」の整備 (定員約160名)
- ◆「多目的ルーム」及び「音楽・動画編集室」の整備

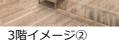
※施設の利用料金及び利用予約受付開始時期等の詳細は、 決まり次第、北区ニュース等でお知らせいたします。













4階イメージ